

釧路町文化フェスティバル

震災ボランティア研修報告

(10月15日・16日)

釧路町総合体育館で行われた第15回釧路町文化フェスティバルで、生徒会執行部が、震災ボランティア研修の報告会と写真展示を行いました。今年7月末に岩手県大槌町、釜石市、陸前高田市でさせていただいたお話や、現在の状況、体験したワークショップなどを、映像を映し出しながら20分ほどにまとめた説明をしました。来場者へよびかけながら複数回行い、より多くの方に関心をもってもらえるようにしました。また16日は、報告会のあと、被災地支援の活動「ミサンガプロジェクト」を行い、ミサンガづくりで地域の方や子ども達と交流を深めました。今後も地域の方々へ伝える場面をより多くし、防災意識の向上に取り組んでいきたいと思えます。最後にこの経験を通して、新執行部にとってどう伝えていくかについて考えるきっかけとなりました。



報告会参加が初めての執行部メンバーが多くリハーサルも熱心にきいています。



集まった方々が熱心にきいてくださいました。



同じ会場で、写真部・美術部の展示も行いました。発表の後は、折り紙けんちく体験にも参加。町の行事を楽しみました。



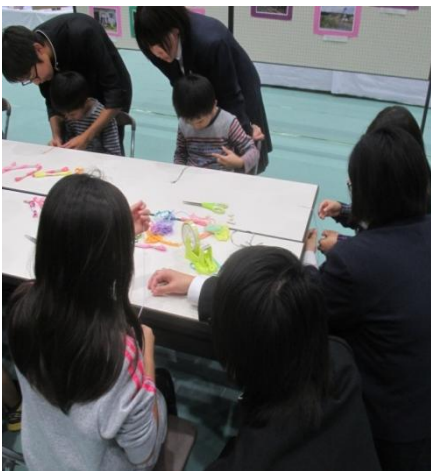
16日は、午前中に震災ボランティア研修の報告会を行いました。



新執行部にとって、この報告会を通し、聞いて下さる方々に、どう伝えて行くかを学ぶ機会となりました。



16日の午後はミサングプロジェクト、大盛況でした。一人一人、丁寧に教えます。



初めて参加の執行部も、一生懸命取り組んでいます。体験して下さった皆様、ありがとうございました。地域の方々とふれあえる、貴重な機会となりました。